

平成31年度(平成30年実施)試験

岡山県教員採用試験 概要決定

岡山県が実施する教員採用試験は、岡山県内の市町村(組合)立学校(岡山市立を除く)と県立学校に勤務する教員を選考する試験です。

変更しました

小学校・中学校・特別支援学校の1次試験を連続する二日間で実施

小学校、中学校、特別支援学校教諭等については、県内会場の1次試験(筆記・面接)を7月7日・8日の二日間でを行います。

「英検準1級以上等取得者」には、10点加点

中学校(英語)又は高等学校(英語)に出願する人で、英検準1級以上合格者、TOEFL(iBT)80点以上取得者又はTOEIC730点以上取得者(公開テストによるスコアのみを対象とする。)に対しては、1次試験の教科専門試験(100点)に10点の加点を行います。ただし、TOEFLとTOEICについては平成28年7月7日以降に受験したものに限りです。

特別選考B(中学校・高等学校の保健体育対象)の条件を見直し

国際レベルの大会に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた人又は全国規模の大会(日本選手権大会、国民体育大会、全日本学生選手権等)においてベスト4以上の成績を収めた人が対象となります。ただし、いずれの場合も団体種目は正選手であった人に限りです。

小学校の「選考に当たって考慮する事項」に英検2級以上等の取得を追加

小学校教諭等については、中学校(英語)又は高等学校(英語)の普通免許状取得者、英検2級以上合格者、TOEFL(iBT)57点以上取得者又はTOEIC520点以上取得者(公開テストによるスコアのみを対象とする。)を選考に当たって考慮します。ただし、TOEFLとTOEICについては平成28年7月7日以降に受験したものに限りです。

今後の主なスケジュール(予定)

4月下旬

4月下旬～5月下旬

7月7,8日

7月14,15日

8月18～22日

●実施要項の発表

募集する教科(科目)等の区分や採用候補者見込数、出願手続き等を発表。

●採用試験説明会(岡山県会場)

岡山県の公立学校教員をめざす人を対象に、試験の概要等を説明。

●出願書類の交付・受付

第1次試験

- 岡山県内会場
・筆記試験(7日)
・面接試験(7,8日)
※7,8日の面接は小・中・特
- 岡山県内会場
・面接試験
- 香川県高松会場
・筆記試験
・面接試験

第2次試験

- 岡山県内会場
・小論文
・個人面接
・グループワーク
・模擬授業・口頭試問等
・実技

あなたの質問にお答えします

(岡山県の公立学校教員をめざす人へ)

Q 「地域枠」では、何名を募集するのですか。また、募集人数が少ないと合格しにくいのではないですか。

A 「地域枠」の採用候補者見込数は、平成30年4月下旬に発表する予定の「教員採用試験実施要項」でお知らせします。

なお、「地域枠」の区分で採用候補者とならなかった方でも、小学校、中学校又は養護教諭の区分で更に選考し、採用候補者となる場合があります。

Q 中高併願を希望した場合、両方の校種の筆記試験を受ける必要がありますか。

A 中学校と高等学校の併願は、同一の教科(科目)において、出願時に一方の校種を第1志望、他方の校種を第2志望として記入して行う予定です。

なお、筆記試験は第1志望で出願した校種のものだけを受験することになります。

Q グループワークについて教えてください。

A グループワークでは、受験者数名のグループに対して課題を提示し、集団内での人間関係調整や課題解決を図る過程を通して、能力等を評価していきます。

なお、昨年実施したテーマについては、岡山県教育庁教職員課で公開(一般閲覧)しています。

Q 岡山市立の学校で常勤講師として勤務していても、岡山県の教員採用試験の「講師経験者を対象とした特別選考」(特別選考C)の対象になりますか。

A 岡山市立の学校の講師は対象となりません。

詳しくは、岡山県教育庁教職員課ホームページの「平成31年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験における『講師経験者を対象とした特別選考』について」をご覧ください。

お問い合わせはこちら

岡山県教育庁教職員課

TEL (086) 226-7915 FAX (086) 224-2160



※教職員課のHPに関連情報を掲載していますのでご覧ください。

岡山県 教職員課

検索